

聖霊降臨節第17週 主日第二礼拝

2019年9月29日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『ペテロの手紙 第二』1章16-19節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌15「われらの御神は」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	司会者	
感謝の賛美	新聖歌209「慈しみ深き」	—	同
聖書朗読	『ルカの福音書』9章28-36節(新約130頁)	司会者	
黙想	—	同
説教	「彼の言うことを聞きなさい」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌364「わが主イエスよ ひたすら」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	長谷川睦子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山 健司兄 会：横堀 信子姉 (渡邊 智子姉)	映像・音響：片山 浩司兄 山岸あけみ姉 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：佐藤 繁実兄 ※愛餐時にお誕生会 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. 「山上の変貌」は、三年半の公生涯のうち、最後の半年間への始まり。十字架に向かおうとするイエスのみこころを誰も理解できなかったが、父なる神は、御子イエスの決断と、これまでの歩みを心から承認した。
2. 十字架に待ち受けるのは絶望のみ。しかし十字架によって、「律法と預言者」(=旧約聖書)は完成される。両者の象徴であるモーセとエリヤも、イエスがエルサレムで迎える最期について心から語り合った。
3. ペテロは、十字架への決意を悟らず、イエスの栄光を幕屋に閉じ込めようとする愚を犯す(cf.聖フランチェスコの弟子たち)。しかし父なる神は、奇跡に注目することなく、みことばに心から聴従するように語った。

今週の暗唱聖句

「神は私 たちを救い、また、聖なる招きをもって召していただきましたが、それは私 たちの働きによるのではなく、ご自分の計画と恵みによるものでした」(『テモテへの手紙 第二』1章9節)

個人、団体からの来信

2019年9月29日

信徒による教会形成「家の教会」セミナーのご案内[10月13日(日)、14日(月・祝)新津にて]/新湯いのちの電話より「天上の音楽～ハートケア・コンサート～」案内[11月30日(土)午後だいしホールにて]/プレイズ企画

先週の集会出席者数

9/22(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性- 幼児女子1 小学女子2 中学女子- 高校女子- 女児計3 成人女性1		
	第一礼拝	男2 女3	※月に一回、書道教室を開催	
	歓迎礼拝(子ども)	男10 女17 男児1 女児4	9/23(月・祝) 月曜家庭集会 (休会) 9/25(水) 阿賀野祈禱会 男4 女5	
	夕拝	男2 女1	9/27(金) シャベリ場夕ビタ 男- 女4 9/27(金) 金曜祈禱会 男2 女3	

諸集会のご案内

	※月に一回書道教室を開催		
月曜家庭集会	9/30(月)	(休会)	
バルナバ祈禱会	10/2(水)午後7:30	教会堂	司会：片山 勝三兄
シャベリ場夕ビタ	10/4(金)午後1:30	渡邊智子姉宅	問合せ：渡邊 智子姉
金曜祈禱会	10/4(金)夜	教会堂	

10/6(日) 聖霊降臨節第18週			
第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：片山 健司兄 配賛：片山 健司兄
教会学校 午前9:00	担当：片山 初子姉	聖書箇所 列王16:29~17:24 暗唱聖句 列王17:1	
聖餐礼拝 午前10:30	司会：近伸之牧師 集会：渡邊 智子姉 (小林 洋子姉)	映像・音響：片山 浩司兄 聖餐時配餐：片山 健司兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：森田 澄子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	9/29[佐藤兄] 10/6[片山姉] 10/13[近牧師] 10/20[礼拝に合流] 10/27[佐藤兄]		
掃除当番順	9/29[横堀姉] 10/6[渡邊姉] 10/13[猪爪姉] 10/20[片山姉] 10/27[小林姉]		
主日の予定	C S 教師会 定例役員会	午後 会計終了後	会堂 応接室
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教	9/29[夕拝] 『コリント人への手紙 第一』2:10~16 10/6[第一・第二] 『ルカの福音書』9:37~45	

報告

1. 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばの恵みを心に刻みましょう。この後は昼食をいただき、有志にて草取り、教会清掃、そして映画鑑賞をします。ご協力をお願いします。
2. 次世代宣教、秋のデイ・キャンプについて
かねてよりご案内しています通り、10月19日(土)10:00より15:00まで新潟市海辺の森において、次世代宣教委員会主催「秋のデイ・キャンプ」が行われます。詳細や申込について掲示してありますので、どうぞご覧ください。
- 3.

イエス・キリストがかつて、カペナウムという町でお話をしておられた時、ひとりの病人がかつぎこまれて来たことがあります。その時イエスは、「子よ。しっかりしなさい。あなたの罪は赦された」と言われました。すると、周りの人たちが皆いぶかしげに顔を見合わせたので、イエスは人々の心を見抜いて、『あなたの罪は赦された』と言うのと、『起きて歩け』と言うのと、どちらがやさしいかと問われたのです。

イエスにとって病気をいやすことはたやすいことです。事実、いやしてもあげました。しかし、この人にとって根本的な救いは、いやし以上に罪の赦しであること、しかも、それは神以外にはできないことなのだというのを、イエスはここでお示しになりたかったのではないのでしょうか。

人間の知恵はずいぶんいろいろな問題を解決してきました。ただこれだけはお手あげというほかないものが、ひとつ残っています。それはほかならぬ、人間の「罪深さ」そのものでありましょう。

私の知人が、子どもの頃、いつも周りの人たちから、「この子はどうしてこんなに悪い子なんだろう」と言われるので、子供心に悩んだあげく、ある日薬局に出かけて行き、

「おじさん、いい子になるお薬ちょうだい。いい子になるお薬ちょうだい。私の悪い心を治すお薬ないですか？」と真剣にたずねたそうです。すると薬局のおじさんは、こうつぶやいたといひます。「そんな薬があったら、このおじさんも欲しいんだけどね。なんだか身につまされる話ではありませんか。

昔、ホーレスという人が書いた『演劇技術ルール』という本には、「芝居の筋がもつれにもつれて、もはや神さまよりほかに解きほぐすものがなくなるときまでは、神さまを舞台上に登場させてはならない」とあるそうです。

神さまの出番が大事なのです。考えてみてください。人間の世界という舞台上で、その罪の解決という場面こそは、神さまに登場してもらいよりほかに方法のない場面と言えるのではないのでしょうか。人間の力ではもう解きほぐすすべを全く失って、もつれにもつれてしまっているのが罪の問題だからです。

そうです。神さまの出番はここなのです。事実、この罪の解決のために、神さまは手を打ってくださったのでした。それは、ひとり子イエス・キリストの十字架の死という非常手段をもってです。



世界遺産にも登録されている、アッシジ（イタリア）のフランチェスコ聖堂と関連修道施設群のうちの一つ、リヴォルト聖堂（右上）とその内部（右下、左）。聖フランチェスコは弟子たちに「清貧」を徹底させ、記念碑の類を建てることを戒めたが、後継者たちは、彼が弟子たちと共住生活を行った豚小屋を取り囲むように聖堂を建てた。

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」（申1:38）



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



10月5日（土）の放送は「世界陸上」のために休止となります。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会（牧師 近 伸之）

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

